

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)EXC橋本計画 新築工事	階数	地上15F
建設地	神奈川県相模原市緑区西橋本5丁目3番6	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	450 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	飲食店,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年8月 予定	評価の実施日	2023年8月23日
敷地面積	1,677 m <sup>2</sup>	作成者	新日本建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	638 m <sup>2</sup>	確認日	2023年8月23日
延床面積	7,461 m <sup>2</sup>	確認者	新日本建設株式会社一級建築士事務所

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.1

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.8

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.6

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.4

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.7

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
計画地は、商業地域に位置している為、街並みの景観を意識し、外壁色等は周辺建物と調和がとれる配色を予定している。住戸の温熱環境については、断熱性能等級5として省エネルギー化に貢献する。		特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
住宅部分について、断熱等性能等級5としている。F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に努めている。	住宅性能評価における劣化対策等級3とし、建物のサービス性能の向上に努めている。	特になし
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
住宅部分について、断熱等性能等級5、BEI=0.74とし、非住宅部分BEI=0.48としている。	LGST地を採用している。	LCCO <sub>2</sub> 排出率69%とし、光害抑制にも配慮している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される